

[参考]NCCN Clinical Practice Guidelines in Oncology
Genetic/Familial High-Risk Assessment: Breast and Ovarian, version 2, 2017
Criteria for Further Genetic Risk Evaluation

がん既発症者

- 若年性乳がん
- (1人の方に) 2つの原発性乳がん
- 卵巣がん (卵管がん、原発性腹膜がん)
- 乳がん既往歴+次に当てはまる場合
 - 〉 50歳以下で乳がんを発症した血縁者がいる (1人以上)
 - 〉 浸潤性卵巣がんを発症した血縁者がいる (1人以上)
 - 〉 乳がん/膵がんを発症した血縁者がいる (2人以上)
 - 〉 膵がんを発症した血縁者がいる (1人以上)
 - 〉 リスクの高い集団の出身である (Ashkenazi Jewishなど)
 - 〉 家系内ですでにがん発症に関与する遺伝子変異が見ついている
- 以下の既往歴あるいは家族歴が3つ以上ある場合 (特に若年発症や複数の原発性腫瘍がある場合) :
乳がん、膵がん、前立腺がん (Gleason score ≥ 7)、肉腫、副腎皮質がん、メラノーマ、大腸がん、子宮内膜がん、脳腫瘍、甲状腺がん、腎がん、消化管過誤腫性腺腫、白血病、びまん性胃がん etc

がん未発症者で、次に当てはまる家族歴が1つ以上ある

- 家系内ですでにがん発症に関与する遺伝子変異が見ついている
- (1人の方で) 2つ以上の原発性乳がん
- (父方/母方どちらか片方の家系内で) 2人以上の乳がん (少なくとも一人は50歳以下で診断)
- 卵巣がん患者 (1人以上)
- (第一度/第二度近親者に) 45歳以下で乳がん
- 以下の既往歴あるいは家族歴が3つ以上ある場合 (特に若年発症や複数の原発性腫瘍がある場合) :
乳がん、膵がん、前立腺がん (Gleason score ≥ 7)、肉腫、副腎皮質がん、メラノーマ、大腸がん、子宮内膜がん、脳腫瘍、甲状腺がん、腎がん、消化管過誤腫性腺腫、びまん性胃がん etc
- 男性乳がん